

# 審判講習会プログラム

## 4班に分かれる

### 1. 主なルールと前年度との変更事項

### 2. 球審

- ① カウンタの持ち方使い方
- ② カウント表現での指の使い方
- ③ マスクのつけ方と判定時の外し方
- ④ 球審の立ち位置と構え方、タイミング
- ⑤ ストライクとボールの声とジェスチャー
- ⑥ 四球, 死球, ボールデッドなど

### 3. 塁審と共通

- ① セーフ, アウトのジェスチャー
- ② ファールのジェスチャー
- ③ 各塁審の立ち位置(ランナー無し)
- ④ 各塁審の立ち位置(ランナー有り)
- ⑤ 判定時の動き(見る角度と位置)
- ⑥ 外野飛球の追い方と他の審判の動き

### 4. 1 球審の実習(ピッチングコート) (60分)

- ① 2組バッテリーがあるので班ごとに球審の実習
- ② プレイボール, ストライク, ポールの判定実習(8球交代)
- ③ 上記2の内容を実践する

### 4. 2 模擬プレーでの審判実習(A・Bコート) (60分)

- ① 班内で受講者は1塁, 2塁, 3塁, ホームの4グループに分かれる(一人1判定毎に交代。球審は他の塁審実習3~4プレー毎に交代)
- ② 選手をシートさせてピッチャーは投球するが、指導者は別の球をノック
- ③ 1塁審がジャッジするプレーを塁審人数分連続してノック(一人1回)
- ④ 2塁審がジャッジができるようにランナを置いてノックまたは盗塁
- ⑤ 3塁審がジャッジができるようにランナを置いてノック
- ⑥ ホームで球審がジャッジできるようにランナを置いてノック
- ⑦ 外野飛球を追っかける3外野に3本程度ノック
- ⑧ 一巡すると審判は塁を移動し③~⑦を繰り返す  
子供選手は審判が一巡するときに攻守交代をする

全員(全班)

(30分)

